

# 趣 意 書

## ～第 17 回 がんとハイポキシア研究会～

拝啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

がんとハイポキシア研究会は、全国のがんの微小環境や低酸素応答に関わる研究者が集う研究会で、2003年の設立以来、毎年1回学術研究会を開催致してきました。

低酸素や腫瘍内部環境は、がんを特徴づける重要な要素であることから、診断や治療の標的となることが期待されています。本会設立当時に比べて、本領域の研究者も増え、注目を集めるようになってきました。しかし、疾患の治療や診断など応用に繋げるためには、今一步の前進が望まれます。そのためには、当該研究に取り組む基礎研究者、臨床研究者、企業の研究者が、共通の目的を持って、自由に意見や情報を交換する場が重要と考えます。また、当該分野の研究を推進させる次世代の研究者を育成することも、極めて重要です。

以上のような趣意のもと、当該分野に興味をもつ研究者に一人でも多くご参加頂き、稔り多い会となるよう尽力致したく存じます。前回の第16回研究会は、千葉県がんセンターの竹永啓三先生に運営委員をお願いし、「TAMとCAF研究の最前線」というテーマで、幕張にて開催いたしました。新学術領域「酸素生物学」との共催のもと、腫瘍微小環境の重要な要素であり、近年急速に臨床応用が進んでいる免疫応答、未だに謎の多い腫瘍関連マクロファージ、さらには腫瘍関連線維芽細胞に関する最新の話題をシンポジウムでご紹介いただき、またセミナーではより技術的な立場から有用な情報をご提供いただき議論しました。本会の特徴である多様なバックグラウンドの研究者による活発な情報・意見交換の場となりました。

次回の第17回研究会は、大阪市立大学大学院医学研究科の富田修平先生が運営委員として、「がん微小環境の制御によるがん治療の新展開」というテーマで、大阪市立大学医学部学舎にて開催する予定に致しております。今回は血管や老化に関連する研究から臨床応用にフォーカスをあてた最新情報の提供が期待されます。より一層世界に目を向けた研究を進めると同時に、研究交流を推進して頂けるものと期待いたしております。

つきましては、研究会のホームページあるいはメール配信抄録集への広告、開催会場での機器展示および、研究会運営のための寄付を募集致します。別紙ご検討の上、我が国におけるがんとハイポキシア研究の発展と、なお一層の進歩、社会還元のために、皆様の格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

2019年7月吉日



第 17 回 がんとハイポキシア研究会

運営委員 富田修平 (大阪市立大学大学院医学研究科)

世話人 近藤 科江 (東京工業大学生命理工学院)  
井上 正宏 (京都大学大学院医学研究科)  
谷本 圭司 (広島大学原爆放射線医科学研究所)  
広田 喜一 (関西医科大学附属生命医学研究所)

## 第17回 がんとハイポキシア研究会

### 1. 開催期間および開催場所

会 期： 2019年11月16日（土）～17日（日）

会 場： 大阪市立大学医学部学舎4階大講義室

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/outline/access.shtml>

〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番7号

TEL：06-6645-2121（代表）

### 2. 参加予定数： 100名程度

### 3. プログラム概要(予定)

2019年11月16日（土）12:40～17日（日）13:00

「がん微小環境の制御によるがん治療の新展開」

シンポジウム「がん微小環境研究からがん治療を考える」

ポスター発表およびディスカッション

テーマ1：癌の微小環境

テーマ2：低酸素がん細胞の生物学

テーマ3：低酸素がん細胞の診断・治療

テーマ4：がんと低酸素研究の今後の展開について

### 4. 募集内容

[広告]

- 一口（A5サイズ横長）：5万円
- 当研究会第17回ホームページ上バナー広告、参加者へのメール配信抄録集内広告掲載
- 掲載広告原稿および社名等のバナー原稿は9月末日を目途にデータにてご送付いただければ幸いです。なお、抄録集へはA4サイズ[縦長]を上下に分割しA5サイズ(横長)にて掲載致します。抄録集をメールで配信する関係上、サイズ容量にご注意下さい。(カラーもしくはモノクロ)

[機器展示]

- 一口（会議机2台分程度スペース）：5万円
- 当日会場での機器展示およびご希望の場合のみ数分間プレゼンテーション（口演）
- 当日会場での機器展示、当研究会第17回ホームページ上および参加者へのメール配信抄録集への社名掲載

[ポスター展示]

- ポスターパネル（A0）1枚（発表時間有）：2万円

\*なお広告等お申し込み以外にも趣旨に賛同し、運営費としてご協力いただける場合は、別紙申込書にてお申し込みをお願い致します。

5. 振込方法

三菱東京UFJ 銀行 町田支店 普通預金

店 番 : 228 口座番号 : 0536076

口座名 : がんとハイポキシア研究会 代表 近藤科江 (コンドウシナエ)

6. 広告原稿ご送付先

データ : can.hypoxia.res@gmail.com

7. お問い合わせ連絡先

連絡先 : 第17回 がんとハイポキシア研究会 事務局

E-mail : can.hypoxia.res@gmail.com





e-mail can.hypoxia.res@gmail.com

## 第17回 がんとハイポキシア研究会 【ポスター展示】申込書

下記金額を第17回がんとハイポキシア研究会におけるポスター展示費  
(一口2万円：パネル1枚分のスペース)として支払います。

金 \_\_\_\_\_ 円也

貴社名：

ご住所：〒

ご担当者：

ご担当者所属部課名：

ご担当者ご連絡先：

TEL

e-mail

発表者名：

発表者部課名・職名：

e-mail：

---

請求書送付 < 不要 ・ 必要 >                      領収書送付 < 不要 ・ 必要 >  
請求書・領収書の宛名を貴社名以外にご希望の場合、送付先が上記以外の場合は  
以下にご指示下さい。

---

### 【お振り込み方法】

振込先：三菱東京UFJ銀行 町田支店 普通預金

店番：228              口座番号：0536076

口座名：がんとハイポキシア研究会 代表 近藤科江 (コンドウシナエ)

e-mail can.hypoxia.res@gmail.com

## 寄 付 申 込 書

がんとハイポキシア研究会開催趣意に賛同し、下記金額を開催運営費として寄付いたします。

金 \_\_\_\_\_ 円也

貴 社 名 :

ご 住 所 : 〒

ご 担 当 者 :

ご担当者所属部課名 :

ご担当者ご連絡先 :

TEL

e-mail

---

### お振り込み方法

振込先 : 三菱東京UFJ銀行 町田支店 普通預金

店 番 : 228 口座番号 : 0536076

口座名 : がんとハイポキシア研究会 代表 近藤科江 (コンドウシナエ)